市立秋田総合病院広報紙

fukinoto

ふきのとう

2021
春号
No.044

表紙撮影：理事長・院長　伊藤誠司

感　謝

地方独立行政法人 市立秋田総合病院　理事長兼病院長　伊　藤　誠　司

この度は、当院における新型コロナウイルス感染の院内クラスター発生により患者様・ご家族の皆様をはじめ、地域の医療機関並びに介護施設の方々、そして市民の皆様に多大なご迷惑とご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

クラスター発生後直ちに、院内にクラスター対策本部を立ち上げ、秋田県、秋田市などの行政機関、秋田大学医学部、県医師会、市医師会などの医療関係者の方々からご指導・ご協力をいただきながら職員および協力事業者様が一丸となって感染防止対策を進めて参りました。

２月６日（土）から２週間にわたり新規感染者が発生しなかったことを確認し、２月19日（金）にクラスターが終息したことを宣言。その後も新規感染者が発生しなかったため、３月８日（月）に診療を全面的に再開いたしました。

この間、多方面にわたる市民の皆様から激励の言葉や物品等のご支援をいただいたことは、職員の大きな励みとなり、最も困難な時期を乗り越えることができました。

ご協力とご支援をいただきました全ての皆様に心より感謝申し上げます。

今後とも職員一同、感染防止対策の徹底的な実施とさらなる充実を図りながら、市民病院として安全で安心な最新の医療を提供できるよう務めてまいります。

感染管理の徹底にご理解、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

新病院建設について

令和４年６月末の完成を目指し、新病院建設工事が順調に進んでいます。現在は、免震装置の取付工事が完了し、鉄筋コンクリート工事や鉄骨工事を行っている状況です。

安全第一で作業を行いますので、引き続き工事へのご理解とご協力をよろしくお願いします。

◆新病院現在の状況（令和３年３月23日）

◆病院改築スケジュール

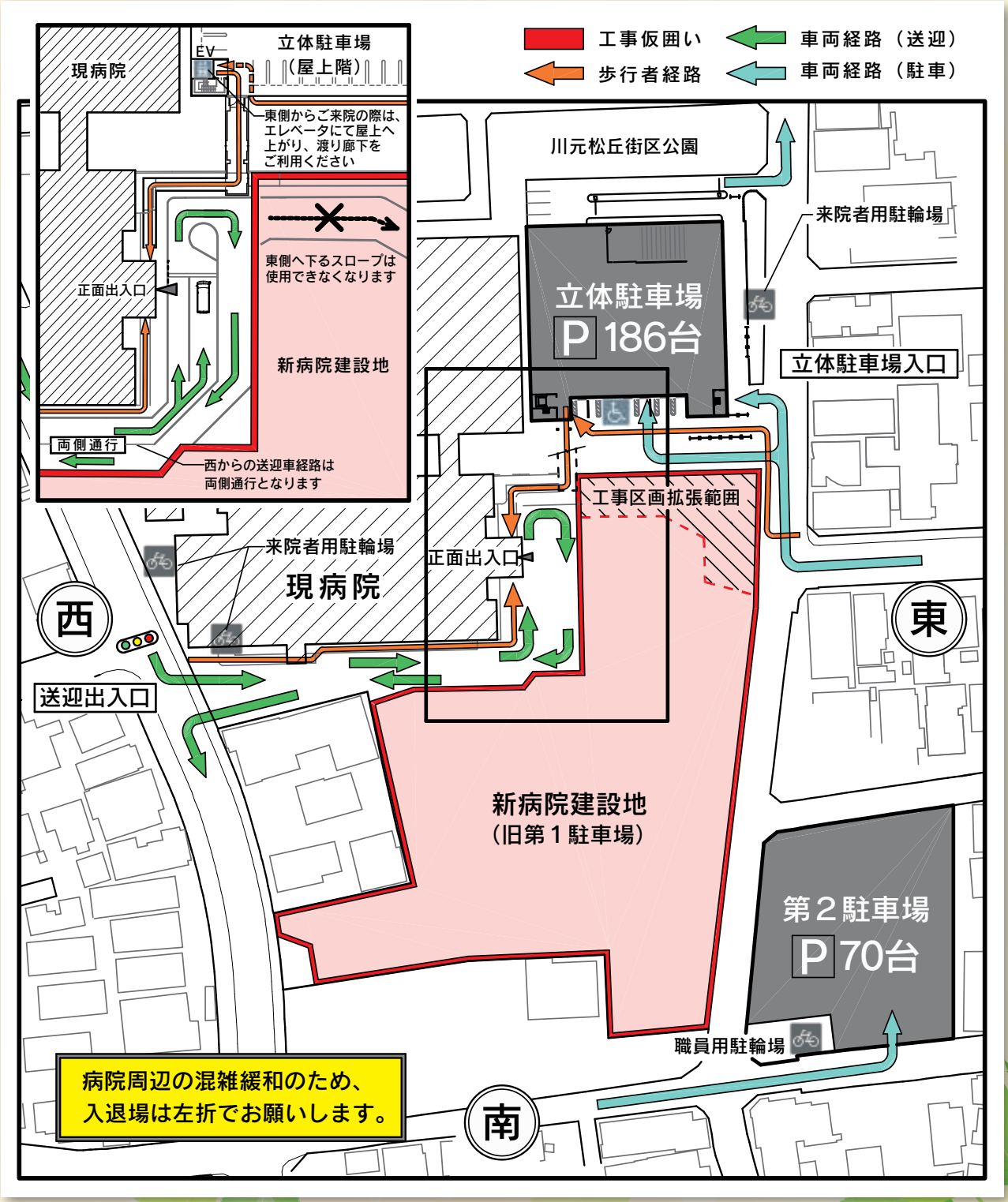
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
立体駐車場建設	⇒					
新病院建設	実施設計 ⇒	新病院建設工事 ⇒		開院準備 ⇒	●開院	
		医療機器等整備 ⇒				
		医療情報システム整備 ⇒				
旧病院解体				⇒		
外構整備					⇒	

通行ルート等の変更について

工事区画拡張のため、令和３年４月12日から車両の通行ルートが変更になり、東側への通り抜けができなくなります。

また、歩行者のルートも変更となり、東側から来られる方は立体駐車場のエレベーターや階段を使用しての来院となります。

ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



再発・遠隔転移を有する口腔癌治療の新たな幕開け

歯科口腔外科
科長　中田　憲

国立がん研究センターの部位別の集計では、口腔癌の死亡率は先進国でありながら年々増加傾向にあります。口腔癌による死亡数は年間7000人以上で、死亡の原因は主に口腔と頸部の再発や遠隔転移と思われます。その再発・遠隔転移を有する口腔癌の治療では、1977年に白金製剤の抗癌剤シスプランチン（CDDP）の有効性が確立して以来、約30年にわたり生存延長効果を示す薬剤は現れず、他癌腫で議論されているような薬剤の投与順序を至適化した治療アルゴリズムの検討は困難でした。

しかし、ここ最近10年で再発・遠隔転移を有する口腔癌治療は大きな進展をみせています。

2008年のEXTREME試験ではシスプラチン+5-FU+分子標的薬セツキシマブ（PF+Cmab）による生存期間の上乗せ効果が報告され、日本国内でも有効性と安全性が確認され、この10年間でFP+Cmabは再発・遠隔転移を有する口腔癌一次治療の標準療法という地位を確立するに至りました。2018年版頭頸部癌診療ガイドラインでは、最大6コースまで投与し、その後はCmab単独で維持療法を行うと記載されております。効果がある理由の一つに、Cmabの抗体依存性細胞傷害（ADCC）活性があります。それは、Cmabの直接的なEGFR経路阻害作用とは別に、免疫細胞であるナチュラルキラー細胞などを動員して好中球を活性化し、樹状細胞の成熟を促進することによる抗腫瘍効果と考えられています。

さらに2018年のCheckMate141試験で新たな免疫チェックポイント阻害剤であるオプジーボ（小野薬品工業株式会社：日本）の全生存期間の延長が報告され、2019年のKEYNOTE048試験でペムブロリズマブが登場し、二次治療も確立されつつあります。

近年では、生存延長や抗腫瘍効果だけではなく、生存の質（QOS:Quality of Survival）の向上・維持が求められており、これからの再発・遠隔転移を有する口腔癌医療においては、抗癌剤、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害剤などの潜在的に有効な治療を可能な限り、多くの治療ラインとして治療パラダイムに統合することでさらなる口腔癌医療に取り組みたいと考えています。

部門紹介

ICU

ＩＣＵ師長　原田　郁

ＩＣＵはユニット内に６床を有し、年齢・診療科を問わず、呼吸・循環管理が必要な重症度の高い患者さんに対し、また、侵襲度の高い手術後の患者さんに対し集中的ケアの提供を行っています。

2019年度の入室割合は外科系が77%、内科系が23%でした。外科系では消化器外科、内科系では循環器内科が多いですが、脳神経内科の入室が循環器内科に次いで多いのは当院の特徴ではないかと思います。2020年度は歯科口腔外科の大手術後や心臓血管外科のステント内挿術後、循環器内科の心筋焼灼術後など新たな患者さんの受け入れもあります。安心して患者さんのケアを任せていただけるように集中ケア認定看護師や臨床工学技師と協力し学びを深めています。

ＩＣＵでは毎朝入室患者全員のカンファレンスを開き、診療科や職種の枠を超えて意見交換をしています。例えば、せん妄などで困っている際には精神科の医師に参加してもらい意見を求めたり、理学療法士が早期離床リハビリテーションの提案を行ったりします。医療チームとして患者さんの状況を共通認識できる良い機会になっています。

ＩＣＵの入室期間は一般病棟と比べ短いですが、患者さんやご家族にとっては機器に囲まれ、多くのルートに繋がれ、身動きが自由にできない状況は不安や心配がつきないと思われます。私たちは不安を少しでも軽減できるように、ご家族には「今日はこのようなことがありましたよ」「今はこのような状況です」などとお伝えすることを、患者さんには「辛くはないですか」「痛みはないですか」などと苦痛を我慢しないように声がけをして、温かみのあるケアの提供を心がけています。

ＩＣＵが生命の危機的状況にある患者さんにとって『最後の砦』となるよう、あらゆる職種と共同し、チームとして最善の医療の提供を目指し今後も頑張っていきます。

地域医療連携の会 会員紹介

城東内科 心臓とおなかのクリニック

院　長 **大場　貴喜 先生**

副院長 **大場　麗奈 先生**

□診療科目：循環器内科、消化器内科、内科

□資　　格：循環器専門医
消化器病専門医
消化器内視鏡専門医

令和２年10月１日に秋田市広面に開業いたしました「城東内科　心臓とおなかのクリニック」と申します。当院は循環器専門医の院長と消化器内視鏡専門医・消化器病専門医の副院長の医師２名体制の内科診療所です。

医師は２人とも、秋田大学を卒業し、秋田大学医学部附属病院を中心に県内の臨床、教育、研究に約19年間に渡り従事してまいりました。

当院循環器科では、心臓エコー、血管エコー、24時間心電図、血圧脈波などを行い、高血圧、不整脈、心不全の診断、治療を行っています。消化器科では、胃カメラ、大腸カメラ、大腸ポリープ切除、腹部エコーなどを行い、消化器疾患の診断、治療を行っています。内視鏡は、検査への恐怖心が強い場合など、うとうと、または眠りながらの検査にも対応しています。当院では女性医師が腹部エコーや上部内視鏡、下部内視鏡やポリープ切除等をおこなうため、女性にとっても安心感のある診療になるのではないかと思っております。

その他、骨密度検査、禁煙外来など一般的な内科的診療もしております。ワクチンや注射等自費診療も行っております。

また、昨今の新型コロナウィルスの社会的な影響や感染リスクを考慮し、『発熱外来』専用入口と専用の個室を設け、一般の患者様と導線を分けるようにしております。感染対策の一環としてキャッシュレス決済やセミセルフレジの導入もしております。

開院したばかりですが、微力ながら地域医療に貢献できますよう、スタッフ一同明るく元気に頑張りたいと思います。

風邪や健康上の心配事など、お気軽にお立ち寄りください。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:30	●	●	●	●	●	●	×	×
14:00~18:00	●	●	●	×	●	×	×	×

※来院時の受付は、診療終了時刻の30分前までとなります。

外来診療完全予約制のお知らせ

外来診療における待ち時間の短縮と混雑を解消するため新患、再来すべての診療を予約制と致します（ただし、救急患者を除きます）。予約せずに来院された場合、予約をとって後日の受診とするか、長時間お待ちいただくことになりますのでご了承ください。

尚、新患の方は他の医療機関からの紹介状をご持参いただきますようお願いいたします。

市立秋田総合病院 予約センター

- ＴＥＬ　018-867-7489（直通）
- 平　日　８時30分～15時30分

＊令和３年３月１日より予約受付時間が変更になりました。

「再来受付機」と「自動精算機」導入のお知らせ

1 再来受付機の導入について

◎対象患者　再来で当日予約のある方

※以下の方は対象外です。

〇初診（紹介状あり）の方は「総合案内」
〇初診（紹介状なし）の方は「新患受付」
〇再来（予約なし）の方は「総合案内」
〇人間ドック・健診の方は「総合案内」
で受付いたします。

◎受付時間　　平日　８時～17時

2 自動精算機の導入について

診療後のお支払いは、自動精算機で現金またはクレジットカードでのお支払いになります。ただし、入院費、分割払いの方は、自動精算機でお支払いができないため窓口でのお支払いになります。

◎利用時間　　平日　８時30分～16時

※上記以外の時間は窓口でのお支払いとなります。

◎利用可能なクレジットカード

※上記のブランド表示のある提携カードがご利用できます。

患 者 の 権 利

1. 個人としていつも人格を尊重される権利があります。
2. 誰でも平等に良質で安全な医療を受ける権利があります。
3. 充分な説明を受け、自ら治療法を決定する権利があります。
4. 自分が受けている医療について知る権利があります。
5. 医療を受けるときに主治医以外の意見（セカンドオピニオン）を聞く権利があります。
6. あなたの医療上のプライバシーが保護される権利があります。
7. 自分が受けている医療について苦情を申し立てる権利があります。

市立秋田総合病院

理　念

- 市立秋田総合病院は、すべての人々の幸福のため、良質で安全な医療を提供し続けます。

基本方針

- 常に医療水準の向上に努め、地域の中核病院として多様化する医療への要望に応えます。
- 患者さんの権利や意思を十分に尊重し、診療情報の提供による相互理解に基づく医療を行います。
- 医療の安全のさらなる向上に努め、患者さんが安心できる医療を行います。
- 職員にとり働きがいのある就労環境の整備に努め、質の高い医療人を育成します。
- 業務の改善と効率的な運営に努め、健全で安定した経営基盤を確立します。

編集・発行／市立秋田総合病院　令和３年３月31日発行
〒010-0933　秋田県秋田市川元松丘町４番30号　Tel（代表）：018-823-4171　Fax：018-866-7026
E-mail：ro-homn@city.akita.akita.jp　　http://www.akita-city-hospital.jp/